

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

参考値

(データ集約 : 7/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (カバー排気系フィルター入口) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部② (カバー排気系フィルター入口) (チャコールフィルタ)		1号機原子炉建屋上部③ (カバー排気系フィルター出口) (粒子状フィルタ)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空気中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日時	平成25年7月1日 7時09分～8時09分		平成25年7月1日 11時04分～11時14分		平成25年7月1日 8時09分～9時09分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.5E-06	0.00	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.6E-06	0.00	ND	-	ND	-	3E-03

- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
 その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約8E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

参考値

(データ集約 : 7/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (カバー排気系フィルター出口) (チャコールフィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー北西コーナー) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑥ (カバー北東コーナー) (粒子状フィルタ)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成25年7月1日 11時24分～11時34分		平成25年7月1日 5時06分～6時06分		平成25年7月1日 4時05分～5時05分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	3.1E-06	0.00	3.2E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	6.7E-06	0.00	6.6E-06	0.00	3E-03

- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約8E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。
粒子状のI-131が約7E-7Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

参考値

(データ集約 : 7/10)

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑦ (カバー南西コーナー) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑧ (原子炉建屋オペフロ面開口部) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑨ (使用済燃料プール天井部) (粒子状フィルタ)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成25年7月1日 6時08分～7時08分		平成25年7月1日 3時04分～4時04分		平成25年7月1日 2時03分～3時03分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.8E-06	0.00	1.4E-06	0.00	1.3E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	8.5E-06	0.00	3.4E-06	0.00	2.5E-06	0.00	3E-03

- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
その他の核種については評価中。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出限界値は次の通り。
粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。